車両火災 記入例

様式第11号の3(第40条関係

提出年月日を記入

悚八	弗 11 芳の 3(弗 40%	(年) (年)				地田十万日で前		
Ž	車山圏域消防組合 消 防 長	殿			(○○年○○月(DO目	
管で、て有	元者等 (占有者・ 理者・所有者) 当該車両にをいい 民法上最もの届け出 基本とする。	職業	岡山県津山市林 会社員 消防 太郎	○番地				
	火	災損害 届	量(車両・船舶	・航空機・林	野・その位	也)		
1	り災日	○○年	00月 00	∃ ←		に明の場合は調査 出の際に記入し		
2	り 災 場 所 岡山 及び対象名	県 津山市林	田〇〇番地 自	宅前の市道				
	り災物件と届出人	の関係 1. 所	f有者 2. 管理	者 3. 占有者	f 4. その	の他()	
	運転者氏名	消防 太郎		車名・年記	007	ゴン 2024年	式	
3	用 途 別	自家用普通乗用車	車(普通乗用車)	購入年月	2024 年	三 4月		
車	車 両 番 号	岡山〇〇つ〇	0000	購入金額	頁 4,000,	000円		
両	焼損箇所及び損	害見積額力	メ損プレートを	<u>ロエロ ~</u> 受けていない場		<u> 揖実及び揖実</u> 員 号を記入する。	見積額	
	全損 1,	856,000 円		門			円	

上記車両損害見積額の計算例

(購入金額4,000,000円×経年数2年0.464=損害見積額1,856,000円となります。)

※消耗品としての自動車の耐用年数は最も耐用年数の短い軽四乗用が3年から普通乗用車の6年となっております。

損害見積額の残存率は普通乗用車は「 経年1年未満=1 ・経年1年以上=0.681・ 経年2年以上=0.464・ 経年3年以上=0.316 ・経年4年以上=0.215 ・経年5年以上=0.146 経年6年以上=0.100(経過年数が

古い物であっても経過年数は残存率は0.1を下回らないようにして下さい。)」を目安に計算して下さい。
※ クラッシックカーなどの希少価値のある自動車については、車両査定価格を参考に計算して下さい。

5	焼損物品及び損害見	積額 水	火損 物	物品及び損害見積額	損害物品	及び損害見積額	
積載	15, 00	0円	- ,	焼損物品の明細をり災物件	明細書に記入	し、その合計を記入する	5.
物	り災物件の所有者・管理	里者・氏々	名	車山 次郎			
6	車両・船舶・航空機	保険会社	社名	岡山損害保険	保険金額	1, 300, 000 円	
火災 保険		保険会社	社名		保険金額	円	

津山圏域消防組合

7	所有別	1	国有	2	県有	3 ī	市町村有	4	財産区	5	私有	6	その他()
林	種 別													円
野	焼損物	件	の内記	尺										年生
8	焼損物係	牛名	及び推	害	見積額	水損	物件名及	びŧ	員害見積額	額	その他	の損	害及び損害	手見積額
その					円				ŀ	म				円
他 り災物件の所有者(管理者)氏名														
9	火災保险	矣	林野·	その	他り災	物件	保険会社	土名			保険	金額	į	円
10							氏名電話							
注														
	1. この届出は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。 2. この届出の提出がなければ、り災の証明書が発行できない場合があります。													
	3. この届出は、り災した日から起算して1週間以内に提出してください。													

(2の欄)

記入要領

り災物件と届出者の関係は、あてはまるものを○で囲んでください。

(3の欄

用途別は、乗用・貨物・貨物乗用・乗合バス・機関車・客車等の種別を具体的に記入してください。

(4の欄)

用途は、はしけ・機帆船・貨物船・遊覧船・旅客機・練習機・自衛隊機等の種別を具体 的に記入してください。

(5の欄)

り災物件の所有者・管理者・氏名は、物件の所有者・管理者と届出者が異なる場合のみ、 あてはまるものを○で囲み、氏名を記入してください。

(7の欄)

- (1) 所有別で、その他に該当する場合は()内に具体的に記入してください。
- (2) 焼損物件の内訳は、立木の種類、生育年数、焼損本数又は石数を記入してください。

備 考 不明な点の問い合わせ及び提出は、次の消防署へお願いします。 調査担当 署・所 氏名

電話番号 ()

津山圏域消防組合

船舶火災 記入例

様式第11号の3(第40条関係)

提出年月目を記入

○○年○○月○○日

津山圏域消防	組	台
--------	---	---

消防長

火元者等(占有者・ 管理者・所有者) で,当該車両につい て民法上最も権限を 有するものの届け出 を基本とする。

届出人住所 岡山県津山市林田〇〇番地

職業会社員

氏 名 消防 太郎

火 災 損 害 届 (車両・船舶・航空機・林野・その他)

1	り災日	○○年 ○○月(刻不明の場合は調査担当職員に聞 、提出の際に記入して下さい。
2	り 災 場 所及び対象名	岡山県 苫田郡鏡野町久田下原	[○○番地北約 200n	n付近ダム湖船舶係留場所
	り災物件と届	間出人の関係 1. 所有者 2. 管	管理者 3. 占有者	4. その他()
	運転者氏	: 名	車名・年式	
3	用 途	別	購入年月	年 月
1	I	1	1	

消耗品としての船舶の木船・強化プラスッチック船で耐用年数が最も長いもので6年程度となっております。 損害見積額の残存率は「 経年1年未満 + 2 + 3 + 4 + 2 + 3 + 4 + 3 + 4 + 4 + 4 + 4 + 4 + 4 + 5 + 6 + 7 + 8 + 9

4	船(機)長名	消防 太良	ß	船	(機)	名	大漁丸		
船舶	用途・船(機)種	動力漁船 (強化プラ	スチック)船) 購	入年	月	2024 4	丰 4 月	
航航	屯数・船(機)籍	5メートル	船・日本国 購入金額			額	額 10,000,000円		
空	焼損箇所及び損	害見積額	水損箇所及び損害見積額			その他の損害及び損害見積額			
機		円			円			円	
5	焼損物品及び損	水損物	7品及び損害	見積額	損領	害物品及び損害	 見積額		
積載		円	円				円		
物	り災物件の所有者	・管理者・	氏名						
6 火災 保険	車両・船舶・航	空機 保険	会社名	岡山損害保険	è	保隆	角金額 10,00	00,000円	
		会社名			/ III P	食金額	円		

津山圏域消防組合

7	所有別 1	. 国有 2	県有	ī E	市町村有	4	財産区	5	私有	6	その他()
林	種 別											円
野	焼損物件	‡の内訳										年生
8	焼損物件	名及び損害	手見積額	水損	物件名及	び損	害見積	額	その他	の損	害及び損害	 手見積額
その			円					円				円
他	り災物件	の所有者(管理者).	氏名								
9	火災保険	林野・そ	の他り災	物件	保険会社	土名			保険	金額		円
10	連絡先	住所				氏名	ı		É	電話	1	
注	意事	項										
3 1 ()	 2. この届出の提出がなければ、り災の証明書が発行できない場合があります。 3. この届出は、り災した日から起算して1週間以内に提出してください。 記入要領 (2の欄) り災物件と届出者の関係は、あてはまるものを○で囲んでください。 (3の欄) 用途別は、乗用・貨物・貨物乗用・乗合バス・機関車・客車等の種別を具体的に記入してください。 (4の欄) 用途は、はしけ・機帆船・貨物船・遊覧船・旅客機・練習機・自衛隊機等の種別を具体的に記入してください。 											
`	 (5の欄) り災物件の所有者・管理者・氏名は、物件の所有者・管理者と届出者が異なる場合のみ、あてはまるものを○で囲み、氏名を記入してください。 (7の欄) (1)所有別で、その他に該当する場合は()内に具体的に記入してください。 (2)焼損物件の内訳は、立木の種類、生育年数、焼損本数又は石数を記入してください。 											
俿		不明な点の 査担当	問い合わ	1	び提出は、 曙・所 電話番号	次の 氏名 (、お	願いしる	ます。		

津山圏域消防組合

様っ

				林野火災 記	入例			
式貨	第 11 号の 3 (第	;40条	:関係)				提出年月日を	·記入
火管でて有	単山圏域消防統 消防 元者等(占有者 理者・所有者) 、当該最も属け 民法上最のの届け 基本とする。	長・いを出	殿 届出人住所 職	会社員			○○年○○月 他)	○○ B
1	り災日		00			持刻不明の場	 合は調査担当職 に記入して下さ	
2	り 災 場 所 及び対象名	岡山	県 久米郡	美咲町藤田上〇〇	番地北約20	0 m付近	原野(果樹	園)
	り災物件と届	届出人	の関係 1.	所有者 2. 管理	者 3. 占有	者 4. そ	の他()
	運転者日	名			車名・年ま	式		
3	用 途	別			購入年	月	年	月
車	車 両 番	号			購入金額	額		円
両	焼損箇所及	び損	害見積額	水損箇所及び	損害見積額	その他の	損害及び損害	見積額
			円		円			円

	连 料 有 八 有				+ 1	1 7,			
3	用 途 別				購	入年	Ħ	年	月
車	車 両 番 号				購	入金智	頂		円
両	焼損箇所及び損	害見積額	水損	水損箇所及び損害見積額 その他の指					見積額
		円				円			円
4	船(機)長名				船	(機) /	各		
船舶	用途・船(機)種				購	入年	1	年	月
航航	屯数・船(機)籍				購	入金	頂		円
空	焼損箇所及び損	害見積額	水損	箇所及び打	員害」	見積額	その他の抽	景害及び損害	見積額
機		円				円			円
5	焼損物品及び損	害見積額	水損	物品及び打	員害」	見積額	損害物品及び損害見積額		
積載		円				円	円		
物	り災物件の所有者	り災物件の所有者・管理者・							
6	車両・船舶・航空	空機 保険	会社名				保険金額		円
十火災 保険		保険	会社名				保険金額		円

津 山 圏 域 消 防 組 合

7	所有別	1 国有 2	県有 3	市町村有	4 財産	区 5	私有 6 -	その他()
林	種 別							300, 00	00 円
野	焼損物化	牛の内訳	牧野 10 アール	レ焼損 桃林	尌5年生	(20本)	梅樹 5 年生	(10本)年	生
7	林野火災とは 火災は,その	他火災となる。	は牧野の樹木、	員物件名及 雑草,飼料			その他の指生 農地,住宅地は		
9	火災保険	林野・その	の他り災物件	保険会社	上名 農林	体保険	保険金額	1, 000, 00	00円
10	連絡先	住所			氏名		電話		
沿	意 事	項							
3 記 (. この届出 己 入 要 2 の欄) り災物が 3 の欄)	出は、り災し 領 件と届出者の は、乗用・針	ければ、りがた日から起算 た日から起算 D関係は、あ 貨物・貨物乗	〕して1週 ではまるも	町以内に打	提出して	ください。	,	込し
(、はしけ・機 してください	幾帆船・貨物 \。	船・遊覧船	・旅客機	・練習様	幾・自衛隊機	等の種別を	具体
(管理者・氏々 ご囲み、氏名		// 11 14		と届出者が	異なる場合の	りみ、
(に該当する場 立木の種類			•			
Ú		不明な点の間 査担当	引い合わせ及		次の消防 氏名	署へお願	頁いします。		
				電話番号	()			

津 山 圏 域 消 防 組 合

その他火災 記入例

様式第11号の3(第40条関係)

提出年月目を記入

火管でて有	津山圏域消防組合 消 防 長 殿 火元者等(占有者・管理者・所有者) で、当該車両につい で民法上最も権限を 有するものの届け出 を基本とする。 届出人住所 岡山県津山市林田○○番地 業 会社員 氏 名 消防 太郎												
· •	基本とする。	火災損				・航空機・林	野・その他						
1	り災日		00:	年 🔘	00	∃		場合は調査担 際に記入して					
	り災場所	岡山県	車山市	林田〇()番地 店	舗前の衣類陳	列台						
2	及び対象名	衣服商师	きふく	や									
	り災物件と原	届出人の関係	系 1.(所有者	2. 管理	者 3. 占有	者 4. その	他()				
	運 転 者 氏 名 車名・年式												
車両	用 途	別		購入年月			月	年	月				
	車 両 番	号				購入金額	額		円				
	焼損箇所及	び損害見	積額	水損筐	箇所及び:	損害見積額	その他の推	景害及び損害	見積額				
		円		円				円					
4	船(機)長	名				船(機)。	名						
船舶	用途・船(機	 後)種				購入年	月	年	月				
•	屯数・船(核	೬)籍				購入金額	額		円				
航空	焼損箇所及	び損害見	積額	水損筐	適所及び:	損害見積額	↓ その他の損害及び損		見積額				
機			円			円			円				
5	焼損物品及	び損害見	積額	水損物	勿品及び	損害見積額	損害物品	及び損害!	見積額				
積載		円				円			円				
物	り災物件の原	り災物件の所有者・管理者・					1						
6			会社名			保険金額		円					
火災 保険				会社名			保険金額		円				

津 山 圏 域 消 防 組 合

7	所有別 1	Ⅰ 国有 2 県有	3 市町村有 4	財産区 5	私有 6 名	その他()					
林	12	動産(建物内の動産以外				損物件 円					
野	の内訳が	ド多い場合は別紙「りり 	&物件明細書」に内訳を 	記入し提出し	て下さい。	年生					
8	焼損物件	名及び損害見積額	水損物件名及び打	員害見積額	その他の損害	及び損害見積額					
その		棟列台 100,000円	衣服 (30 枚)	150,000円		円					
他	り災物件	の所有者(管理者)	氏名 消防 太郎	'							
9	火災保険 林野・その他り災物件 保険会社名 衣服保険 保険金額 1,000,000円										
10	連絡先	住所	氏名	7	電話						
注	意事	項									
3 記 (この届出は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。 この届出の提出がなければ、り災の証明書が発行できない場合があります。 この届出は、り災した日から起算して1週間以内に提出してください。 入 要 領 (2の欄) り災物件と届出者の関係は、あてはまるものを○で囲んでください。 (3の欄) 用途別は、乗用・貨物・貨物乗用・乗合バス・機関車・客車等の種別を具体的に記入してください。 										
`	用途は、	、はしけ・機帆船・ してください。	貨物船・遊覧船・カ	家客機・練習	機・自衛隊機	等の種別を具体					
((5の欄) り災物件の所有者・管理者・氏名は、物件の所有者・管理者と届出者が異なる場合のみ、 あてはまるものを○で囲み、氏名を記入してください。										
((7 の欄) (1)所有別で、その他に該当する場合は()内に具体的に記入してください。 (2)焼損物件の内訳は、立木の種類、生育年数、焼損本数又は石数を記入してください。										
倞		不明な点の問い合わ 査担当	署・所氏名	7	願いします。						
			電話番号 ()							

津山圏域消防組合